



笑顔

新宮市立王子ヶ浜小学校

<http://www.net-kumano.com/shingu/oujigahama>



読書の秋に

スローガン「熱く 楽しく きんちょう
なんかふきとばせ」のもと、盛大に運動会
を開催することができました。子ども達の
がんばりと笑顔で無事終えることができ
ました。保護者・地域の皆様方の応援とご
支援のお陰と感謝申し上げます。来年度の
運動会開催時期（春にするか秋にするか）
については、10月中に決定し連絡します。

さて、朝晩には、涼しいほどになりました。
読書の秋、スポーツの秋の真ただ中
、子ども達は、学習に運動にしっかりと取
り組んでくれています。

折々の遊ぶいとまのある人の
いとまなしとて書よまぬかな
(本居宣長)

遊ぶ暇がある人も時間がないと言って、
本は読まないものだという意味だそうで
す。昔も今と同じことが言われていたよう
です。特に現代は、テレビや楽しい遊びが
たくさんあり、インターネットで簡単に情
報が手に入るのですから、「読書離れ」が
加速しても、不思議なことではありません
。

しかし、人間模様を楽しみながら物語な
どをじっくり読む、事典などでとことん調
べる等は、実に楽しいものです。本をじっ
くり読むと、自分と違う世界、体験できな
い世界、自分と異なる考えや生き方、思い
もよらないすばらしい出会いもあり、考え
る力、想像力、感性も育ちます。

本校では、1階にある図書館を有効に活
用し、読み聞かせを大事にして、子ども達
と本との出会いを大切にしていきたいと
思っています。

学校でもご家庭でも、読書の秋になっ
たらいいなあ、と思います。

全国学力学習状況調査から

平成19年度から文部科学省が「全国学
力・学習状況調査」を実施しています。
本年度も、6年生が4月19日(火)に実施し
ました。

調査内容は、教科に関する調査（国語
、算数）と生活習慣や学習環境等に関す
る質問紙調査です。

国語と算数では、主として「知識」に
関する問題（A）と主として「活用」に関
する問題（B）があります。

本年度の結果は、9月下旬に発表されま
した。理解不足の問題、全国平均と比較
してできていない問題について、6年各
クラスで個別指導や一斉指導をします。

全校的には、本年度だけでなく過去3
年間の結果も参考にして、王子ヶ浜小の
児童の学力や学習状況について、全職員
で分析し、成果と課題、今後の取組につ
いて、話し合いました。

【成果】

一昨年・昨年と文部科学省の研究指定
を受けて、国語科の研究を積み上げてき
た結果、国語のB問題の結果がよくなっ
ている。国語の活用する力がついてきて
いると評価できる。

【課題】

算数のB問題が伸び悩んでいる。また、
国語A・国語B・算数A・算数Bのいずれも
全国平均を下回っている。

【今後の取組】

- ・これまでの授業方法を継承しつつ改善
をおこない、特に算数科活用分野の強
化を図っていく。
- ・ドリルの時間、学びの時間（毎週火曜
日）、家庭学習を工夫し、質量ともに
充実させる。
- ・基本的な生活習慣を整えるとともに、
自尊感情の向上を図り、学習意欲が向
上するような取組を行う。